

うに郷通信

No.171
令和5年(2023)10月

発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

コスモスまつりに“兵庫県警察音楽隊来る”!!



10月22日(日)第16回コスモスまつりを、宇仁小学校運動場において午前9時より開催します。ここ3年間コロナ禍のためイベントの規模を縮小して実施してきましたが、今年は可能な限りコロナ禍前の状態に戻すべくイベントの規模を少し拡大し、楽しいコスモスまつりになればと思い計画しました。

宇仁っ子ふるさとガイド隊は「水の歴史」を地域の方にいろいろ話を聞いて、自分たちで調べ、勉強をして発表します。はつらつ部会では三世代交流事業としてホールインワンゲームを実施します。

きれいに咲いた油谷町から田谷町に続くコスモス街道ではスポーツクラブ21宇仁の誘導でウォーキングを楽しみます。宇仁の朝市では新鮮野菜や宇仁郷で育てた花苗などの販売、ふれあい喫茶ではおでん、おにぎり、コーヒーを格安で販売します。(数量限定 売り切れ御免!!)

特に今年が目玉イベントとして、宇仁小学校子ども会協賛の兵庫県警察音楽隊の演奏と女性警察官のダンスが11時より宇仁小学校運動場(雨天の場合は体育館)であります。滅多に見られない演奏とダンスです。是非この機会にお友達・ご近所お誘いあわせの上、秋空の下で半日楽しんでいただけたらと思っています。



(事務局)

デイキャンプ開催



7月23日(日)暑い中熱中症対策をしっかりし、コロナ禍で出来なかった親睦会もかねて小印南町子供会のみんなでデイキャンプを開催しました。

料理班、木を切る班に分かれ、料理班ではカレー用の野菜を切ったりお米をといだりしてお鍋の中に、木を切る班ではノコギリや鉈^{なた}を初めて経験した子もあり、初めは「暑いからいやや」という子もいましたが、料理班と交代の時間になっても「楽しい!」という言葉が出てくるほど汗だくになりながら頑張っていました。

カレー・かまどご飯作りでは、その薪で火おこしをして作りました。高火力でぐつぐつ炊いたカレーは具の形がなくなるほどトロトロになり、自分たちで苦労して作ったこともあり、大人子どもともに大変好評でした。

子どもたちの希望でスイカ割りもしました。目隠しをして、バットを持って、いざ出陣!「みぎー!」「まえー!」「ストップー!」と教えてくれるお友達の声を頼りに、恐る恐る足を動かしていました。

しかしスイカはどん!とブルーシートの上を座ったままケロツとしています。最終的には大人の力を少し借りて美味しくいただきました。

(小印南町子供会)

お詫びと訂正

No.170の夏休み子ども塾の記事で「子ども達21人」となっていますが「子ども達44人」の誤記、また、No.169の宇仁郷のあゆみの記事で「繁田一二三区長」は「岡田一二三区長」の誤記がありました。お詫びして訂正します。

夏休みの思い出

夏休み期間中の7月31日(月)、いつもラジオ体操をしている公民館にて毎年恒例となっている「水あそび」をしました。

早朝にもかかわらず気温は30度に達しようという中、用意したたくさんの水風船を投げ合ったり、各自持ち寄った水鉄砲で水をかけ合ったりと思いつき楽しみました。後片付けも「来た時よりも美しく」を目指してみんなで協力して行いました。

また8月25日(金)には6年生が中心となって考えた町あそび、「だるまさんがころんだ」ならぬ「だるまさんの1日」をしました。この日も朝から暑い日でしたが、公民館には全力で駆け回る子ども達の元気な声が響き渡っていました。

なかなかみんなで遊べる機会がないこの時期に、学年の枠を超えて大いに盛り上がり、夏休みの楽しい思い出を作ることが出来ました。

日に日にたくましく成長していく子ども達、2学期も目一杯楽しみましょー！

(青野町子供会)



最近の野迫川 (のせがわ) 村



野迫川村は奈良県南部に位置する村で、最近、NHKでも紹介されましたが、雲海が発生しやすいことから「天空の国」とPRされているようです。

野迫川村の面積は154.9km²(加西市は150.9km²)、総人口は6月1日現在336人とのことです。5年ほど前から「天空の国」「雲海の村」をPRした結果、年間15万人の観光客が訪れています。

野迫川村での雲海は通年的に発生しますが、見頃は春と秋の夜明けから早朝にかけての時間帯で、狙い目は湿度が高く、かつ、放射冷却があった日の翌日で、特に天気良く無風の時に発生するとのこと。

その他に、立里荒(たてりこう)神社や鶴姫公園、伯母子(おばこ)岳、平維盛(たいらのこれもり)歴史の里などがあります。アクセスや雲海の現れる条件などハードルが高いですが、一度訪れて絶景を見られたらいかがでしょうか？

(繁田進作)

宇仁郷のあゆみ 第二章 宇仁郷まちづくり協議会の群像達⑱

宇仁郷まちづくり協議会

10. 小学校を5校にする統廃合案が突如浮上(その2)

「学校在り方検討委員会」からの小学校区住民の意見を聞きたいとの要望に応えるため、平成22年8月25日八王子会館において、歴代PTA会長による意見交換会が開催されました。平成9年度会長の小川初男さんの司会進行で、昭利54年度会長の志方正勝さんの挨拶で始まり、平成5年度会長の井上芳弘市会議員がこれまでの流れと資料の説明をして次の通り意見集約されました。

・宇仁小は新用地にパイロットスクールを建設する市の方針がなぜ急変したのか、規定方針通り新用地に宇仁小を建設することを要望する。

・宇仁地区からこれまで宇仁小建設を幾度も議会に請願し採択されている。我々市民は採択されれば実現するものと理解している。歴代市長も宇仁小建設を明言してきたがなぜ建設が進まないのか。

出席者は昭利54・55年度会長志方正勝、昭利58・59年度会長岡田國男、平成元年度会長玉井康文、平成4年度会長稲木善英、平成5・6年度会長井上芳弘、平成7年度会長民輪正秀、平成9年度会長小川初男、平成11年度会長志方敏泰、平成16年度会長岡田周三、平成20年度会長松岡克彦、平成22年度会長岡田好博の11名でした。

